

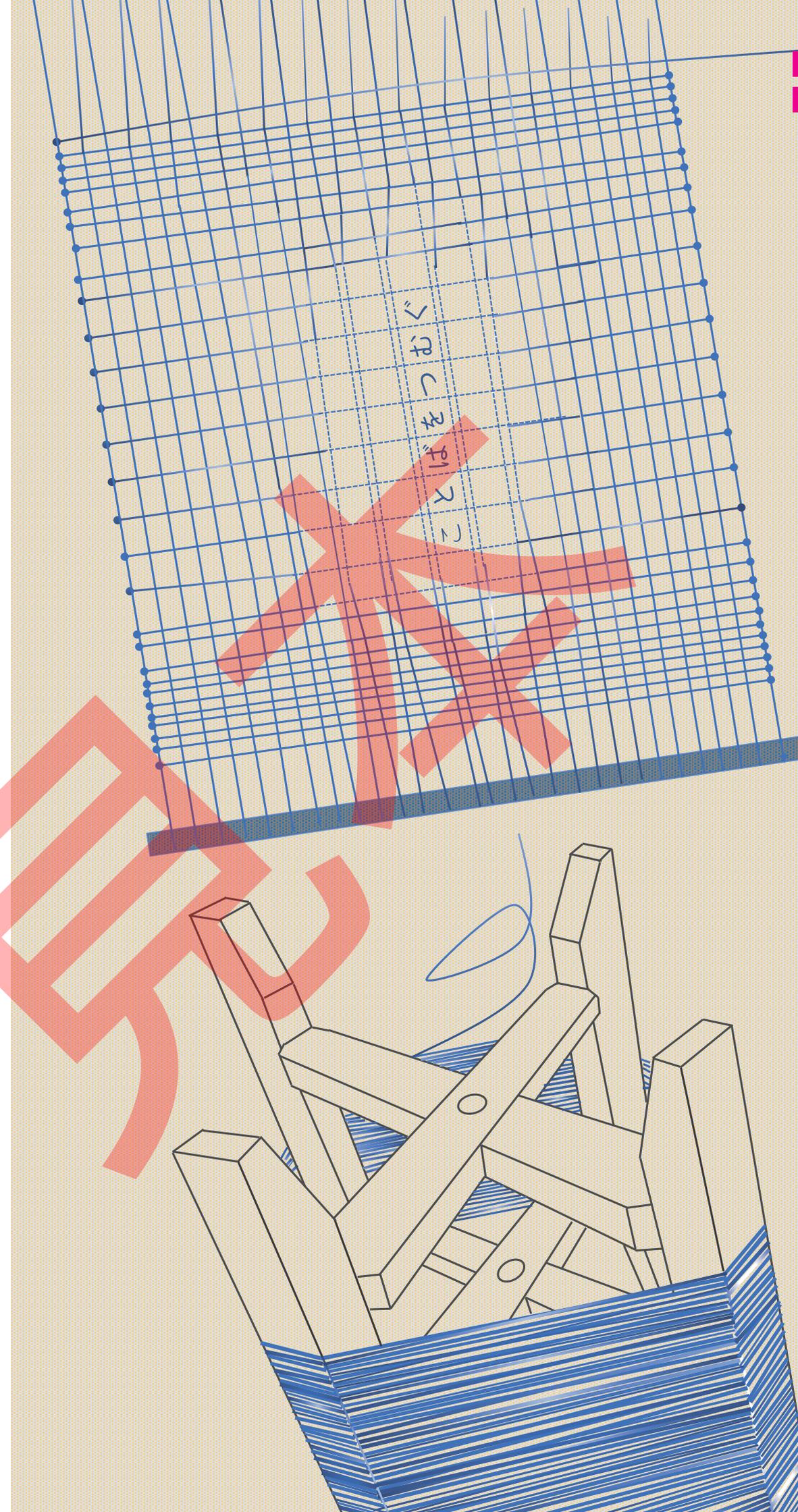
令和6年度版

# 表現の友

2

年

愛知教育文化振興会  
三河教育研究会



バレー部の楽しさ  
 一 年 組 山 下 一 郎  
 中学校に入学して少したったころ、教室の  
 戸を勢いよく空けながら、守君が聞きました。  
 「山下君、もう何部に入るかきめた。」  
 ぼくは守君の方を振り返って、  
 「バレー部に決めた。おもしろそうだからね。」  
 と答えた。部活動見学会のとき、楽しそうに  
 やっていたのが印象的だったからです。そし  
 てぼくは、その次の日に入部しました。初め  
 のうちは親しい人もいないし、つらい事が多  
 かったので後悔しました。このごろは、でも、  
 すっかりやろうと考えています。守君も  
 自分で決めた部なのですから……。

### 原稿用紙の使い方

- 一 題は一行目の四番目のますから書き、学年・組・氏名は二行目に、本文は三行目から書きましょう。
- 二 各段落の始めは、必ず一字下げて書きましょう。
- 三 読みやすいように、(、) (。) (、) (。)
- 四 会話は、「」の中に入れ、それぞれ一字に数えて、ますの中に入れましょう。また、行の最後のますに文字のあるときは、(、) (。) (、) (。)
- 五 推敲するときは、左の記号を用いて直しましょう。

### 推敲の仕方とポイント

- 一 推敲するときは、次のポイントを確認してみましょう。
  - ・誤字脱字はないか。
  - ・主語と述語の関係は正しいか。
  - ・句読点は適当か。
  - ・常体、敬体が統一されているか。
  - ・学習した漢字が使われているか。
  - ・一文の文字数が百字以上の長すぎるものはないか。
  - ・体験やそのときの様子や気持ちがわかりやすく書けているか。
  - ・構成はどうか。順番を入れ替えた方がよいところはないか。
  - ・書き出し、山場(クライマックス)は効果的に表現されているか。
- 二 推敲するときは、左の記号を用いて直しましょう。

「そして、	下端の横線まで下げる	だつて少し	中に入れる
ました。」	上端の横線まで上げる	美しい	消す
しました。	つづける	このような人	消す
その日			
した。ぼくは	中に入れる	運動会	訂正する

わたしは	訂正する	表現がともうまいところ
このごろは、でも	入れ替える	感動したところ
した。山は	行を変える	意味がよくわからないところ
		語句(言葉)が適当でないところ

# 表現の友 2年

一 ささまざまな表現を楽しもう …………… 2

○多様な方法で情報を集めよう **ガイドブック** (教 P.34) …………… 2

○表現を工夫して書こう **手紙・電子メール** (教 P.114) …………… 4

○魅力を効果的に伝えよう **鑑賞文** (教 P.184) …………… 7

二 生き方を見つめよう …………… 10

―体験をとおして自分を見つめたことを

いきいきと書こう―

○読書感想文を書こう **読書感想文** …………… 10

○たのしみを伝えよう **独楽吟** …………… 15

○詩を書こう **詩** …………… 16

○生活作文を書こう **生活作文** …………… 19

付録 記述問題に挑戦しよう …………… 26

※(教)…光村図書 教科書対応ページ



## 1年

一 ささまざまな表現を楽しもう …………… 2

○情報を整理して書こう **説明文** (教 P.34) …………… 2

○項目を立てて書こう **案内文** (教 P.118) …………… 3

○根拠を示して説明しよう **レポート** (教 P.138) …………… 4

○構成や描写を工夫して書こう **随筆** (教 P.20) …………… 8

二 生き方を見つめよう …………… 10

―体験をとおして自分を見つめたことを

いきいきと書こう―

○読書感想文を書こう **読書感想文** …………… 10

○自分を語ろう **漢字** …………… 15

○詩を書こう **詩** …………… 16

○生活作文を書こう **生活作文** …………… 19

付録 記述問題に挑戦しよう …………… 26

一 文章の種類を選んで書こう …………… 2

○魅力的な紙面を作ろう **旅行記** (教 P.34) …………… 2

○俳句を作って楽しもう **俳句** (教 P.75) …………… 5

○多角的に分析して書こう **批評文** (教 P.13) …………… 7

二 生き方を見つめよう …………… 10

―体験をとおして自分を見つめたことを

いきいきと書こう―

○読書感想文を書こう **読書感想文** …………… 10

○読書感想文を練り上げよう **読書感想文** …………… 15

○詩を書こう **詩** …………… 16

○生活作文を書こう **生活作文** …………… 19

付録 入試問題に挑戦しよう …………… 26

## 3年

# さまざまな表現を楽しもう

## ― 多様な方法で情報を集めよう ―

### 職業ガイドを作る



あることがらについて自分の考えをまとめるには、多様な方法で広く情報を集め、それらを整理し、検討していくことが大切です。ここでは、興味のある職業について情報を集め、自分なりの職業ガイドを作ってみましょう。クラスで一冊のガイドブックにまとめ、紹介し合いましょう。

完成した職業ガイドブックは、職業体験の参考資料として下級生に活用してもらったり、地域の公共施設（図書館・役場）においてもらったりしてもいいですね。

### ■ 情報を集めよう

- (一) 何について調べるかを決めよう。
  - ・ 知りたい、調べてみたいと思う職業を一つ決める。
- (二) 多様な方法で情報を集めよう。
  - ・ 選んだ職業について知りたいことは何なのかを考える。
  - ・ 調べるためにはどの方法がよいかを考え、計画を立てる。

#### 情報収集の方法例

- 【図書館や資料館で調べる】 本 事典 新聞 雑誌 広報誌 統計資料 等
- 【インターネットで調べる】
- 【身の回りから探す】 パンフレット 広告 地域のテレビ番組 等
- 【調査や聞き取りをする】 インタビュー アンケート 等

※情報は複数の情報源で調べ、出どころや正しさも確かめる。  
※取材をするときは相手に失礼のないように気をつける。

【調べてみたい職業】

【調べてみたい理由】

【知りたいこと】

【情報の集め方】

### ■ 情報を整理し、考えをまとめよう

- (一) 集めた情報を整理しよう。
  - ・ 同じ職業について調べている友達と情報交換をする。集めた情報を比べて、正しいものかを確認したり、共有したりする。
  - ・ 複数の情報の中から、自分が興味をもったことや、みんなに知ってもらいたいことを中心にして、情報を取捨選択していく。
- (二) 自分の考えをまとめよう。
  - ・ 情報を整理しながら、選んだ職業について自分の考えをまとめる。



① 知りたいこと

② 調べたこと(出典・手段)

③ 考えたこと


【三】紙面構成を考えよう

文字や写真、イラストなどを紙面に配置することを割り付け(レイアウト)という。選んだ情報や考えをどのように割り付けるかを考え、紙面を構成する。

- どの記事に重きをおくのか考え、記事の順序や文章量を考える。
- 図や写真などを組み入れる場合は、その配置も考える。

【四】下書きをし、紙面を作ろう

(一) 下書きをしよう。

- 見出しをつけ、それぞれの内容を要点をしばってまとめる。
- 読み手を意識してまとめ方を工夫する。
- 出典を明記する。

(二) 推敲して、清書をしよう。

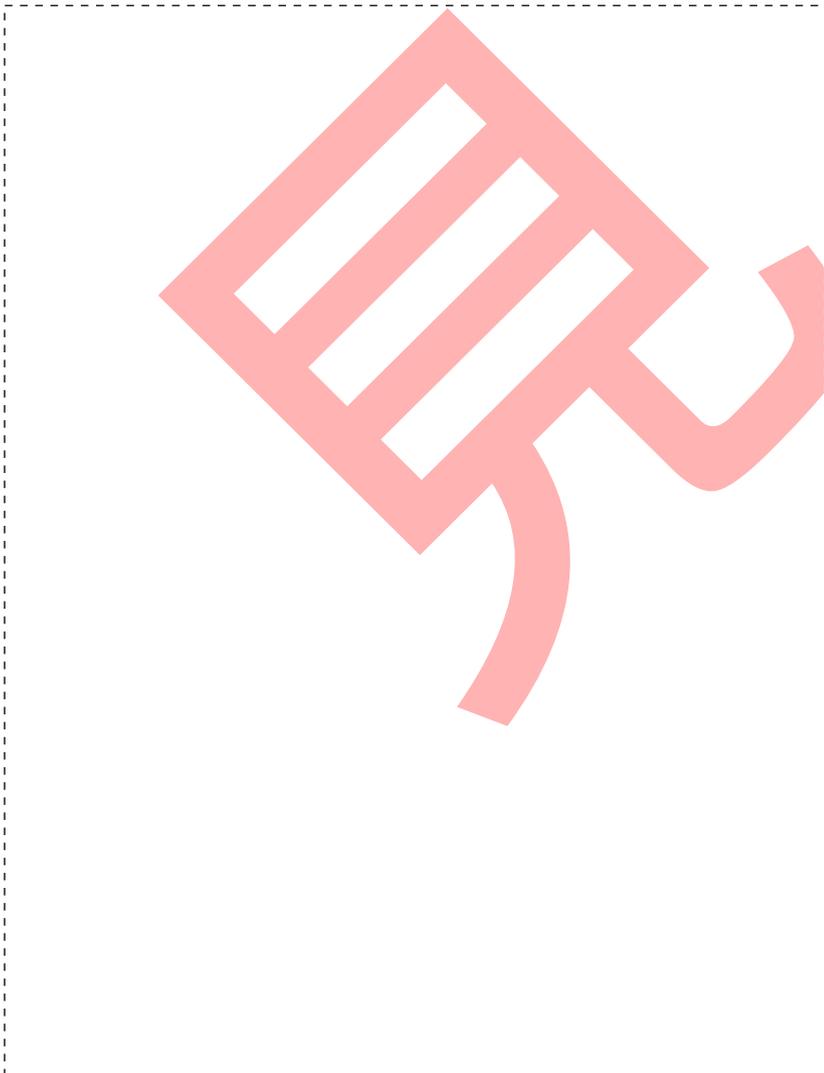
- 同じ意味の言葉は同じ語句で統一して表記する。
- 簡潔で分かりやすい文章を書く。
- 見やすさも工夫してまとめる。

【五】感想を伝え合おう

作品を読み合い、友達と感想を伝え合おう。

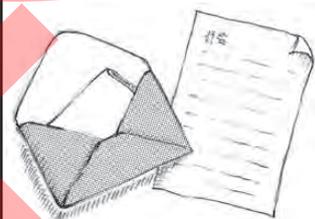
- まとめ方はどうか。 ○ 情報の活用の仕方はどうか。
- 自分の考えの伝わりやすさはどうか。

【紙面構成案】(教 P.37)



— 表現を工夫して書こう —  
手紙を書く

■ 手紙の書き方を知ろう



社会生活の中では、何かを依頼するときや、お礼の気持ちを伝えるときなど、手紙を利用する場合があります。手紙の基本的な形式を知り、相手や目的に応じた手紙を書くことができるようになります。

後付け	末文	主文	前文
<p>⑦ 九月十二日</p> <p>⑧ 佐藤陽子</p> <p>⑨ 山田豆腐店社長 山田真治様</p> <p>安城市立東山中学校二年一組</p>	<p>⑤ 皆様のご健康と、一層のご活躍をお祈り申し上げます。</p> <p>⑥ 敬具</p>	<p>④ さて、先日はお忙しいところ、職場体験をさせていただき、ありがとうございました。楽しく体験をすることができました。</p> <p>この体験のなかで、私がいちばん心に残っているのは、皆様の豆腐作りへの情熱です。材料から出荷まで、こんなにも細やかな心配りをしているもの、大勢の人の情熱と努力により作られていることを知りました。将来、自分も誇りをもって情熱を注ぐことのできる職業に就きたいと思いました。</p>	<p>① 拝啓</p> <p>② 九月とはいえまだ暑い日が続いておりますが、③ 皆様にはお変わりなくお過ごしのことと思います。私たちも元気に学校生活を送っております。</p> <p>④ さて、先日はお忙しいところ、職場体験をさせていただき、ありがとうございました。楽しく体験をすることができました。</p>
<p>↑ ⑨ 宛名</p> <p>↑ ⑧ 署名</p> <p>↑ ⑦ 日付</p>	<p>↑ ⑥ 結びの言葉</p> <p>↑ ⑤ 結語</p>	<p>↑ ④ 本文</p>	<p>↑ ① 頭語</p> <p>↑ ② 時候の挨拶</p> <p>↑ ③ 安否の挨拶</p>
<p>署名の後に、行の先頭にそろえて大きく書く。</p> <p>下方に書く。</p>	<p>別れの挨拶・相手の健康を気遣う言葉を書く。</p> <p>頭語に対応した結語を使う。 〔「拝啓」↓「敬具」〕〔「前略」↓「草々」〕</p>	<p>伝えたい用件を書く。</p>	<p>一般的には「拝啓」を使う。</p> <p>季節の気候や自然等にふれる。</p> <p>相手の安否を尋ねる。</p> <p>こちらの状況を記すこともある。</p>

⑨ 宛名では、団体などの場合は、「様」ではなく「御中」と書くよ。



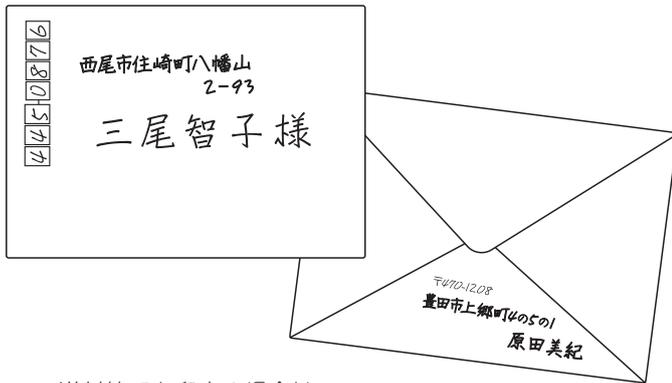
後付けでは、  
⑧ 署名は下方に、  
⑨ 宛名は上方に書こう。  
この位置の違いには意味があるんだよ。考えてみよう。



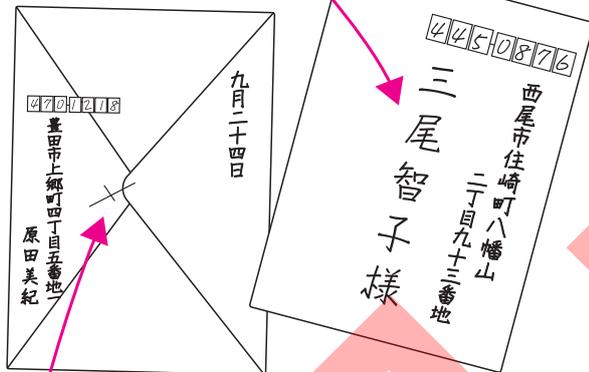


## 封書の表書き

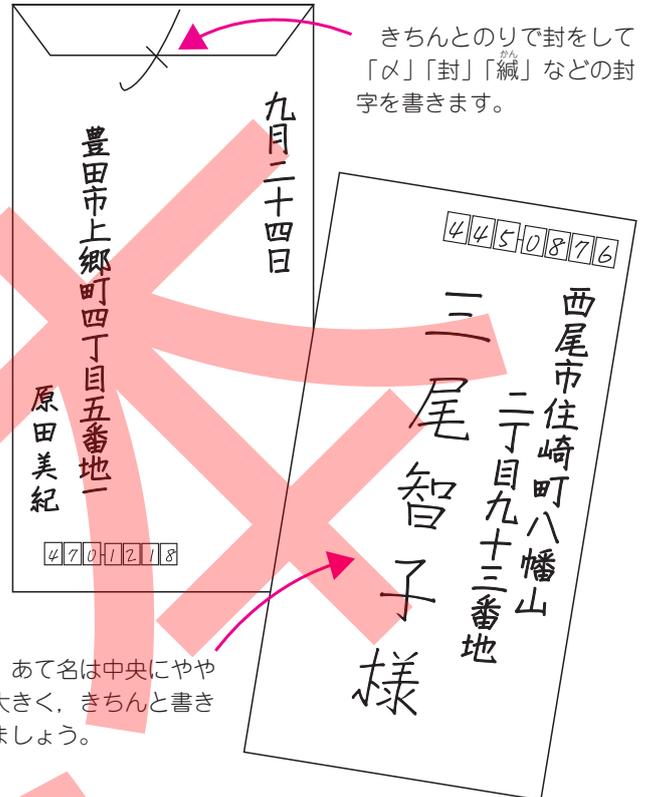
封筒には、和封筒と洋封筒があります。和封筒はたて書きですが、洋封筒は、たて書きの場合とよこ書きの場合を使い分けます。



洋封筒でも和文の場合は、たて書きが基本です。とくに改まった手紙（たとえば同窓会の案内状など）の場合は、たて書きが正式です。



和封筒と同様「ひ」「封」「緘」などの封字を書きます。気をつけたいのは封じ目の向きです。図と逆に左側の封じ目が上になると凶事の手紙となります。



きちんとので封をして「ひ」「封」「緘」などの封字を書きます。

あて名は中央にやや大きく、きちんと書きましょう。

〈件名〉  
○○の△△△△のお礼

〈本文〉  
□□□□ (←団体名)  
○○○○様 (←個人名)

お世話になっております。  
▲▲中学校の●●●●です。

お礼の言葉をできるだけ具体的に書きましょう。



### ○お礼のメールを送るときのポイント

#### ①できるだけ早く送ろう

メールは手紙よりも手軽に送ることができます。そのため、できるだけ早めに送ることが大切です。日中の出来事であれば、その日のうちに。夕方以降の出来事であれば、翌日の午前中には送りましょう。

#### ②件名は明確に

相手がメールを受け取ったときに、件名を見ただけで、どの件についてのメールかわかるようにしましょう。ただし本文のように長くならないよう、簡潔にします。

#### ③相手に気持ちが伝わるように

メールは手紙と違い、自分の字で書くことができません。具体的なエピソードなどを入れると、より相手に気持ちが伝わります。相手に合わせたエピソードを書き入れたいですね。

#### ④×「取り急ぎ」

お礼のメールを送る際に、「取り急ぎ」という言葉は使いません。お礼のメールは、感謝の気持ちを伝えるために、丁寧に言葉を選ぶものです。「急いだ」という印象は与えないようにしましょう。

○メールの場合 (教 P.115)

# 魅力を効果的に伝えよう

## 鑑賞文を書く

映画や音楽を見たり聞いたりしたときや、展覧会や博物館などで優れた作品に出会ったときに、大きな感動につつまれたという経験はないでしょうか。

そうした作品に巡り会えたら、それを「見っぱなし」「聞きっぱなし」「読みっぱなし」にせず、その魅力を人に伝えられるとよいですね。その作品をなぜ好きなのか、どこに魅力を感じるのか、じっくり考えて、具体的な特徴をあげながら、その魅力を語る文章を書いてみましょう。



『グランド・ジャット島の日曜日の午後』 ジョルジュ・スーラ ※裏表紙参照(カラー)

## 鑑賞文とは

鑑賞文とは、美術や音楽、演劇、映画などの芸術作品を見たり聞いたりして、感じたことや気づいたことをまとめた文章です。作品を鑑賞し、その魅力が伝わるように根拠を明確にして文章にまとめてみましょう。

## 作品を分析しよう

次の観点で作品を鑑賞し、絵に描かれていることを細かく分析し、そのことでのどのような魅力が生まれているのかを考えてみよう。

観点	構図・配置	描かれているもの	素材・色彩	音(会話)
	遠近・対比・奥行などに着目する	人物の表情や動作、物の形や大きさ・動き・質感に着目する	明暗・濃淡・色の組み合わせなどに着目する	どんな場面の様子が想像できるか
絵に描かれていること	<p>【例】手前に日陰を描き、奥を日向<small>ひなた</small>にすることで、遠近感がありながら奥まで光があふれている。そのことで、日曜午後のゆったりとした時間が感じられる。</p>			



観賞文（構想モデル）

むすび	まとめ	なか2 (絵の特徴2)	なか1 (絵の特徴1)	はじめ (話題提示)
<p>☆これからしてみたいこと「行動目標」を書こう</p>	<p>☆「なか1」「なか2」を通して、「考えたこと」を短くまとめて書こう</p>	<p>☆下の表現も参考にしよう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>書き方のポイントは「なか1」を参考にしよう</p> </div>	<p>☆伝えたいもの (中心となるもの) ☆中心となるものの様子 (表情・持ち物・服装・形・色・線・ポーズなど) ☆背景や感じられる音、におい</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>何がどのように書かれているか書こう</p> </div>	<p>☆絵の題名と作者名を書こう</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>どんな絵か簡単に説明しよう</p> </div>
<p>次の日曜日は、家族で公園に行き、ゆったりとした午後を過ごしてみたい。</p>	<p>明るくやわらかな日差しの中、思い思いに日曜日を楽しむ人々を描いたこの作品は、時間に追われた現代の人々にゆったりとした時間の価値を気づかせてくれる。</p>	<p>作者スーラは、この作品をプリズムの色分解で得られる十二色のみを使った「点描」で描いている。黒く見える部分も、実は黒色ではない。たくさん色の集まりが私たちの目に黒く見えているのである。色は混ぜると色が暗くなるが、光は混ぜると白くなる。目で見た光の輝きを再現するために、スーラは色を混ぜることなく「点描」という方法を用いたのである。この絵にはスーラの求めた日光の輝きが表現されている。絵の手前には日陰が広がりながらも絵全体は明るさを失わず、のどかな印象を与えている。</p>	<p>絵の手前には日陰が配置され、奥には光あふれる日向がどこまでも続く。絵にはあふれる日差しの中、思い思いに日曜日の午後を過ごすたくさんの人々が描かれている。まるで、自分も木陰に座って鳥の日曜日を過ごす人々を眺めているような印象を受ける。駆けている少女、走り出そうとする子犬、川には四人で漕ぐボートや蒸気船の姿も見える。しかし、これだけたくさんの人々がいるのに、不思議と騒音やざわめきは感じられない。むしろ、静かなゆったりとした時間がこの絵を支配している。</p>	<p>例 『グラント・ジャット島の日曜日の午後』は、一八八六年に、フランスのジョルジュ・スーラによって発表された。</p>



見る場所や見る方法を表す表現

- ～を見ると、
- ～してみると、
- ～に目を向けると、
- ～だけに注目すると、

- 読み取ったことや感じたことを表す表現
- 見える。
- 聞こえてくる。
- 感じる／感じられる。
- 伝わってくる。
- 印象を受ける。
- 表れてくる。
- 読み取れる。
- 受け取れる。
- ～に違いない。
- ～だろう。
- ～かもしれない。
- ～ではないか。
- ～せずにはいられない。



四 鑑賞文を書いてみよう

むすび	まとめ	なか2 (絵の特徴2)	なか1 (絵の特徴1)	はじめ (話題提示)
<p>☆これからしてみたいこと「行動目標」を書こう</p>	<p>☆「なか1」「なか2」を通して、「考えたこと」を短くまとめよう</p>	<p>書き方のポイントは「なか1」を参考にしよう</p>	<p>☆伝えたいもの (中心となるもの) ☆中心となるものの様子 (表情・持ち物・服装・形・色・線・ポーズなど) ☆背景や感じられる音、におい</p> <p>何がどのように書かれているか書こう</p>	<p>☆絵の題名と作者名を書こう</p> <p>どんな絵か簡単に説明しよう</p>
<p style="text-align: center; color: red; font-size: 2em; opacity: 0.5;">参考</p>				



## 二 生き方を見つめよう

— 体験をおして自分を見つめたことを

いきいきと書こう—

学習のめあて

本に書かれた内容をとらえ、社会生活をおして自分の思いや考えをもち、文章の構成や描写を工夫して書こう。

### — 読書感想文を書こう —

#### ■ 本の選び方の「こと」

読書感想文を書くために最も大切なことは、自分にとって価値ある本を選ぶことです。自分という人間を見つめ直すきっかけとなったり、生き方を考えさせられたりする価値ある本を選びましょう。

著者	書名
	出版社

#### ■ メモを取りながら読み取ろう

作品をおして作者が言いたかったこと(主題)をまず考えましょう。疑問に思うところや理解できないところは、繰り返し読みましょう。

内容を読み取る手助けとしてメモを取るとよいでしょう。心に残った部分や印象的だった部分に付箋紙を貼っていきます。読み終わったら左ページの「メモを取る視点」を参考にメモを取りましょう。付箋紙にメモを取ると、あとで構成を考えるときに並べ替えることができ、便利です。

#### ■ 材料を選ぼう

感想文を書いていくために、取り終わったメモを整理します。特に中心になる感想を決め、それに関わる形で使えるものを選んでいきましょう。自分の体験と関わりのあるものを中心に据えるとよいでしょう。さらに、その内容と関わりのある自分の体験を書き出していきます。

#### ■ 構成を考えよう

書くための材料が集まったら、それをどのように並べて感想文を書いていくかを考えましょう。自分の考えをわかりやすく伝えるためにも、読み手をひきつけるためにも、どのような順番で書いていくかは重要です。

○構成例

むすび	まとめ	なか2	なか1	はじめ
<ul style="list-style-type: none"> <li>• 今後の自分の生活に役立てたいこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 登場人物と自分自身の生き方・考え方の共通点</li> <li>• 登場人物と自分自身の生き方・考え方の相違点とその理由</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 登場人物のせりふや行動に対する自分の考え</li> <li>• テーマについて考えたこと</li> <li>• 共感できること、できないこと</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 選んだ本と出会う前の自分の考え方や生活</li> <li>• 登場人物の生き方、考え方と自分との共通点</li> <li>• 作品と関わる自分の生活の様子や経験</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 登場人物の呼びかけやメッセージ</li> <li>• 本の中の最も印象に残った場面やせりふ、キーワード</li> <li>• 本を読んだときの驚きや読み終わったあとの自分の変化</li> </ul>



(一) 本の中の印象的な場面やせりふを、二重線の四角に書き出そう。  
※付箋紙を使えば、P14で構成を考えるとときにそのまま貼り替えて使えます。


(二) 本の登場人物の体験と似たあなた自身の体験を、四角の中に思い出して書いてみよう。


○メモを取る視点

- 心を揺さぶられた言葉や感動したこと
- 疑問に思ったこと、批判したいこと
- 登場人物や著者、テーマについて考えたこと
- 自分の周囲の社会や生活に関わりのあること



○読書をきっかけに自分の体験を見つめ直そう

- 作品中の出来事や登場人物の行動と関わりのある自分の体験を積極的に書いていきましょう。
- 「自分の考え、行動」など、自分自身と作品の関わりを、自分の言葉で書きましょう。



# ちび王子が教えてくれること

刈谷市立刈谷南中学校二年 高橋実桜

年を重ねて再び読むと、受け取り方が異なる本。『星の王子さま』は私にとってまさにそんな本だった。

数年前に初めて読んだ時、「何だこれ？」となったのを今でも覚えている。しかし、先日もう一度読み返してみたところ、感動で涙した。この違いは何だろう。どこで、なぜ感動したのだろうか。

『星の王子さま』は、砂漠に不時着した主人公と、遠い惑星から来た「ちび王子」の物語だ。この本では「おとな」と「こども」をはっきり対比する考え方をしている。そのこどもを象徴しているのが王子なのだ。こどもである王子の言動は、おとなや私を含めた多くの人々が忘れてしまった『大切なものを見抜く力』をもち、教えてくれる。数年前と今の一番の違いは、この王子の言動に気づき、自分のものにしていけるかどうかだろう。

王子の言動は、本に登場するおとなより現実的ではないことが多い。しかしそれは、王子がバカだからでも、幼いからでもない。逆に、そのものの本質や大切なことをわかっているからである。

『大切なことって、目には見えない』

これは王子が出会い、なつかせたきつねの名言だ。今となっては心に染みる言葉だが、数年前の私は意味がよくわからなかった。主人公も完全には理解できていない様子だった。そこで、王子は砂漠を具体例として、この名言についてこう説明している。

「砂漠が美しいのは、どこかにひとつの井戸が隠されているからだよ。」

と。主人公はこの言葉できつねの名言を完全に理解することができた。私も理解し、納得することができた。そのとき、ぐらりと私の世界が揺れ、何かが変わる音を聞いた。私が本当の意味で王子の言葉に気づいた瞬間だった。主人公や私がなぜきつねの名言を理解できたのか。それは、王子がとてもまっすぐだからだ。まっすぐすぎて、現実的にきこえない。いや、「現実的」という表現がまちがっているのかもしれない。そうではなく、真実だ。王子は真実の中にいる。私やおとなははなれてしまったのだ。この真実から、現実へと…。私が感動で涙したのは、かつて自分もいた真実に、王子のおかげで近づけたからではないかと感じた。

はじめ

- 最も印象に残った場面やせりふ、キーワード
- 読んだときの自分の心の動き
- 登場人物の呼びかけやメッセージ
- いった内容を書いていきます。

作品と自分との関わり

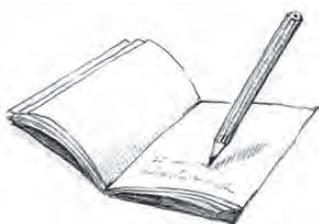
読書感想文を書くきっかけ

なか1

- 登場人物の生き方、考え方と自分との共通点
- 作品と関わる自分の生活の様子や経験
- 選んだ本と出会う前の自分の考え方や生活といった内容を書いていきます。

作品に対する自分の考え方の変化

作品に感動した理由



この本で著者がいう「おとな」について、私がとても共感したところがある。それは、「数字が大好き」というところだ。例えば、新しい友だちについて、年齢や兄弟の数をきく。また家については、値段

や敷地の面積をきくと著者は言っている。身の回りのおとなを思い返してその通りだと思った。おとながみる・きく・使うことの共通点は、数字だ。数字で示した方がわかりやすいと思う。でも、よく考えると、

友だちのことも家のことも何にしても、本質的なことは数字ではわからないのだと気づく。年齢や兄弟の数で友だちの外見や、家族構成はわかるかもしれない。家の値段や敷地の面積で、お金の事情は推測でき

るのかもしれない。しかし、本当にその友だちや家のことを知りたい人は、そんな情報は求めていない。友だちの性格や好きなこと、その家の素敵な点などの肝心なことを知りたいのだ。おとなが気にしている

ことは現実的に大切なことなのかもしれない。実際にそれが必要な時も、あるのかもしれない。でもそれは、そのことの表面のみでの話だろう。本当に大切に重要で、必要なことは表面ではなく内側にある

ことを、知っているおとなはどれくらいいるのだろうか。考えすぎかもしれないが、この答えしだい今後の地球の運命さえ変わってしまうのでは、と私は思う。

私は最近、いろいろなことに不安になったり、少しのことでもイライラしたり、むしろくしゃしたりすることがある。将来のことに、どうすればいいのかわからなくなることも、こんな自分自身に嫌気がさした

りもする。そういう年頃だとわかっていても、どうしようもない。私はこれから年をとって「おとな」になってしまいかもしれない。ちび王子が、自分にうぬぼれて何も

わかっていないおとなについて、「そんなやつは人間じゃないよ、そんなやつはきのこだ！」と怒っていた。私は絶対に、きのこにはなりたくない。ふざけているように聞こえるかもしれないが、本

当に、心からきのこにはなりたくないのだ。将来きのこにならないための方法を思いついた。それは、『大切なものを見抜く力』を身につけることだ。そして、ちび王子のように、真実の中にある、すてきで

かつこよくて力強く、かつ魅力的な人間に、なればいいのだ。簡単なことではないが。

### なか2

- ・登場人物のせりふや行動に対する自分の考え
- ・テーマについて考えたこと
- ・共感できること、できないこと
- ・といった内容を書いていきます。

### 作品に共感したところ

### 作品を読んで考えたこと

### まとめ

- ・登場人物と自分自身の生き方・考え方の共通点とその理由
- ・登場人物と自分自身の生き方・考え方の相違点とその理由
- ・といった内容を書いていきます。

### 今の自分自身のこと

この作文では、今までの自分と現在の自分との違いについて書いていきます。

### むすび

- ・自分の心の成長や生き方についての考え
- ・今後の自分の生活に役立てたいこと
- ・といった内容を書いていきます。

### 今後の自分にどう生かしていくか



(三) 前のページを参考にして読書感想文の構成を考えてみよう。  
 ※「なか1」「なか2」には、P11で書いた付箋紙をそのまま貼ることもできます。

書く事柄とその順序



※下のQRコードを読み取ると、  
 ワークシートを入手できます。



ポイント

- 最も印象に残ったせりふ。
- 自分の驚きや心の変化。
- 登場人物へのメッセージ。など

自分の「生活体験」を書きます

- どんな体験でもよいわけではありません。「自分の読んだ本と関連した体験」を見つけます。そして、自分の生活を振り返り、似たような体験を書きます。
- 全く同じ体験である必要はありません。
- 選んだ本と出会う前の自分の考え方や生活を書くことが大切です。

あなたの「読書体験」を書きます

- 読んだ本の魅力を書きます。
- 心に残った登場人物のせりふや行動などを引用しながら、本のテーマについて、自分なりの解釈や感想を書きましょう。
- 特に次の点に注意しましょう。
  - ①主人公の心を大きく変える事件
  - ②主人公の心を揺さぶったせりふ
  - ③主人公の成長につながる人物
  - ④主人公がこだわる人・物・行動

- 登場人物と自分自身の生き方や考え方の共通点を見つめます。
- 本を読んだことで、自分自身の「心の成長」にどうつながったかを書きます。

- 本を読んだことで得た「心の成長」を、今後の自分の生活にどう生かしていくかを書きます。

むすび	まとめ	なか 2		なか 1		はじめ



# 「たのしみを伝えよう」

短歌とは、五・七・五・七・七の三十一音からなる短詩型文学です。日本の伝統的な和歌のリズムを使い、思いや感動を表現してみましよう。

## 独楽吟（和歌）で表す

福井出身の幕末の歌人、橘 曙覧たちばなのあけみ。曙覧が詠んだ短歌に「独楽吟どくらくぎん」があります。独楽吟は、「たのしみはくとき」の形で詠まれた五十二首の短歌です。曙覧は、明治になって正岡子規に、「万葉集よろしゅうや実朝さねとも以来の歌人」と絶賛されました。

- ・たのしみは珍めづしき書人かみにかり始め一ひらひろげたる時
- ・たのしみは妻めづ子こむつまじくうちつどひ頭かしらならべて物をくふ時
- ・たのしみは朝おきいでて昨日まで無なかりし花の咲ける見る時
- ・たのしみは銭ぜになくなりてわびをるに人の来きたりて銭ぜにくれし時
- ・たのしみは心をおかぬ友どちと笑ひかたりて腹をよるとき

曙覧の故郷の福井県では、貧しさの中にあっても心豊かに生きていた曙覧の世界に学び、生活の中で感じた身近なたのしみを詠んだ歌を、「平成独楽吟」として、毎年募集しています。

（令和元年度より「令和独楽吟」に改名）

### 第24回入賞作品

- ・たのしみはかえるアメンボかたつむりみんな集まる雨がふるとき
- ・たのしみは妹寝た後こっそりとやわらかいほっぺつついてみる時
- ・たのしみは「？」も「。」も使わない母からのLINE読み返すとき

○たのしみを振り返る

次の観点について、自分の生活を振り返り、たのしみを探してみよう。

観点	家庭生活				学校生活			たのしみなこと	
	趣味	睡眠	食事	家族	友人	勉強	部活		学校
たのしみは									

○たのしみを独楽吟で表現する

たのしみは	
たのしみは	
たのしみは	



# 詩を書くこと

詩とは、自分の思いや願いなどのさまざまな感情を、リズムに乗せるように書いたものです。五感を研ぎ澄まし、自分自身や自分のまわりをじっくりと見つめたときの心の動きを、言葉にしてみましよう。詩には、定型詩（決まったリズムで書かれた詩）や自由詩（自由なリズムで書かれている詩）など、多くの種類がありますが、自分の思っていることを書くことが、まずはスタートとなります。

## (一) テーマ（主題）を決めよう

① まず、テーマ（主題）を決めましよう。迷ったら、次の内容を参考にして考えてみましょう。

- ・ 家族 ・ 友達 ・ 先生 ・ 地域の行事 ・ 社会の出来事
- ・ 自然の様子 ・ 自分自身の体験 ・ 喜怒哀楽を感じた出来事

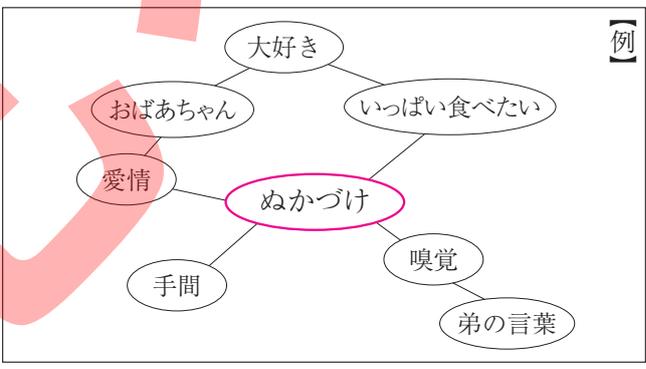
【例】 家族 ↓ おばあちゃん

② ①で決めたテーマを、最も「象徴」する「もの」や「言葉」は何でしょう。詩のイメージを広げるために、具体的なイメージをもつことができる「もの」や「言葉」を考えてみましょう。一つにしほれない場合、今は複数書いておきましょう。

【例】 ぬかづけ

③ ②で選んだ「象徴」をもとに、どんな言葉（キーワード）が思いつくかマップピングしてみましょう。

たくさんさんの言葉をイメージすることは大切ですが、「テーマ」とのつながりを意識することを忘れないでください。



④ ①の「テーマ」と、②の「象徴」、③の「言葉（キーワード）」を結びつけるエピソードを書き出してみましよう。季節ごとや、過去・現在・未来の時間順を意識すると書きやすくなります。

おばあちゃんへの愛情		テーマ
ぬかづけ		象徴
帰宅後〜日常	おばあちゃんの家	時間
日常では食べられない	ぬかづけの希少性	出来事・考え
・食べたい	・大量どり	キーワード



# ぬかづけの詩<sup>うた</sup>

刈谷市立刈谷東中学校二年 梅岡花音

会話文による書き出し

① 「何、このにおい。うんこみたい。」

と言う弟の声<sup>体言止め</sup>

私はすぐ分かった

おばあちゃんがぬかづけをひっくり返している

② お母さんと弟も好きだが

私はぬかづけの漬け物が大好きだ

でも おばあちゃんの家は遠くて

ぬかづけを食べられるのは長い休みしかない

③ おばあちゃんの家に行く前に

私の脳裏に浮かぶのは

おばあちゃんの顔<sup>体言止め</sup>

おばあちゃん家のうるさい犬<sup>体言止め</sup>

おばあちゃん家の近所に住むいとこ<sup>体言止め</sup>

おばあちゃんの住む町の<sup>体言止め</sup>

田舎っぽくて落ち着く風景<sup>体言止め</sup>

でもなく

ぬかづけなのだ<sup>※逆接の効果でぬかづけを強調</sup>

④ 自分でもつくづくばかばかしいと感じるが  
こうなってしまう

それは味とともにしみこんで

おいしさと安心感を届けてくれる

おばあちゃんの家族を喜ばせたいという愛情が  
あの香りと共に私の脳を支配するから<sup>擬人法</sup>

⑤ 愛知県では ぬかづけをあまり見かけない  
クラスの友達に聞いても「知らない」

「スーパードに行くても「置いてない」」<sup>対句</sup>

自分の家でも食べたい

「手間がかかるから無理。」

母に言われた

おいしいぬかづけは 毎日同じ時間に

同じ人がぬかづけをかき混ぜないと

いけないらしい

⑥ 私はぬかづけが大好きだ

おばあちゃん家で

ぬかづけが食卓に並んだとき

私は一人こう思う

「いっぱい食べたい」

一口食べると

また一口

また一口

また一口

また一口<sup>反復法</sup>

また一口<sup>擬態語</sup>

「のど渴くし、食べ過ぎんときや。」

と母の声

でも あの酸味のせいで食べたくなるのだ  
そこで

「秘技！ぬかづけ大量どり」

まず 周囲の人が見ていないことを確認

そして 何枚か一気に捕って

おわんの死角に隠す

一人で熱い闘いをくり広げている<sup>隠喩</sup>

⑧ ああ ぬかづけが食べたいなあ

ああ ぬかづけが食べたいなあ

ああ ぬかづけが食べたいなあ<sup>反復法</sup>

『みかわの子』第57号

P16の【例】を参考に、表にまとめてみましょう。  
上段やP18に生徒作品が掲載してあります。参考にしてください。

テーマ	象徴	時間	出来事・考え	キーワード



# 言い訳

豊川市立南部中学校二年 遠藤 瑞季

① 「言い訳なんかするな」 って言われて  
口を閉じた 過去形の反復

② 友達が何か話したそうだったから  
言いかけてやめた

③ 自分の言葉に自信がなくなつて  
語尾が消えた

④ 伝わらなくて「やっぱいいや」 って  
笑ってみせた

⑤ 相手の緊張が伝わって  
うまくしゃべれなかった

⑥ 何を話したいのか分からなくなつて  
言葉がこぼれていく

⑦ 口に出すつて難しくつて 「て」の反復

声にならなくて  
意見を出すつて難しくつて  
半分も伝わらなくて

話すつて難しくつて  
言葉の全てが言い訳に思えてくる

⑧ 分かんないな  
どうしようかな 話し言葉の表現

困つたな 困つてるんです

⑨ だから言い訳くらい  
させてよ！ 思いの高まり

①②③④⑤ → ⑥ → ⑦ → ⑧⑨  
過去(形) 現在(今) 思い 主張

『みかわの子』第57号

## (二) 詩を作ろう

① (一)の④「エピソード」を一つの「連」にまとめてみましょう。  
もし、一つの連でまとめるには長いと感じるときは、二つ、三つ  
の連に分けましょう。  
最初の「状況設定」や、最後の「メッセージ」はなくてもかま  
いません。原稿用紙に書く前に、詩の構成を考えておきましょう。

状況設定	エピソード1	エピソード2	エピソード3	考察 【感じたこと】	メッセージ

② 最後の仕上げです。声に出して読んでみましょう。もし、言  
いにくかったり、つかえたりするところがあれば、別の言葉に言  
い換えてみましょう。友達に読んでもらうのもよい方法です。



# 生活作文を書くこうし

中学校生活の中で、今までと違う自分の姿を見つけたり、気がついたりしたことはありませんか。周りの人々とのふれあいの中で、あるいは、家庭生活や社会の中でのいろいろな体験をとおして、驚き・不安・喜び・期待などを感じたことがきつとあるでしょう。

自分の生活を振り返り、それを作文に書くことは、たいへん意義深いことです。なにげない日常生活の中で、自分自身の心の変化を見つけることが大切です。それを文章に綴ることによって、一步一步、中学生としての自覚、ひいては自分の生き方を見つける姿勢が身につけていくことになるのです。

## ■ 題材を見つけよう

いつもの生活の中から、心に残った出来事を思い出してみましょう。

○書けそうなことを、おおまかに思い出して、○で囲もう

家族	部活動	仲間	学校行事
地域・伝統	福祉体験	勤労	習い事・趣味
悩み・怪我・病気		その他( )	( )

○題材になりそうな体験や出来事を思い出し、○をつけよう

- ( ) あるものの存在が、自分にとってどんな意味があるかを考えるきっかけとなった出来事
- ( ) 自分が新たな行動を起こすきっかけとなった体験
- ( ) 嫌だったことが誇らしいことになったなど、感じ方が変化した体験

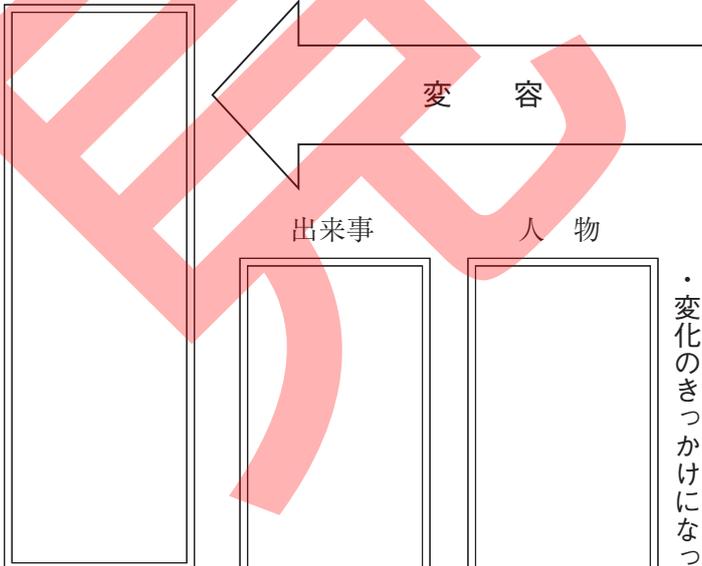
○題材になりそうな体験や出来事を思い出し、付箋紙ふせんしを使い図式化してみましょう。

・意味や感じ方が変化する前の自分、新たな行動を起こす前の自分

・変化のきっかけになった人物、出来事

出来事 人物

変 容



・意味や感じ方が変化した後の自分、新たな行動を起こした後の自分

○では、図式化した自分の体験や出来事を、どのように表現すればよいか、参考作文を読んで、イメージしてみましょう。



# できなかった自分

碧南市立南中学校二年 美野部 心 渚

工夫された表現

体言止めを多用しリズム感を出している

① 必要最低限のスペースしか使っていない小さくてブルーベリーのような目。少しぼてっとした色素のうすい唇。神様が適当につけたにぼしのようなまゆ毛。少しごつごつした大きなお血のような顔。

目とは対象的に必要以上のスペースをとり、憎憎しいという言葉がぴったりで、あたかも、自分がメインディッシュです、と言わんばかりの鼻。百歩譲って大きなお血にバランスよく、置かれているフランス料理ならまだよい。

比喩表現でフランス料理に例える

しかし、私の顔はそんなに美しいものではない。例題を使って自分でも気づかないうちに自分を気にするようになったことを強調している

② いつからだろう。自分の顔がこんなに気になるようになったのは。

小さい頃は自分の顔がどうか、目が小さいとか考えたこともなかった。しかし、中学生になった今は人の目が気になる。

「心渚、何時だと思っているの、早く学校に行きなさい。」

毎朝、母は同じ台詞を私に言う。会話ではなく台詞のように聞こえることを表現

「だって前髪、変だもん。」

と言いながら、ドライヤーのスイッチを入れ、母の声をかき消す。

きれいに前髪を流し、完成。鏡の中の私とにらめっこ。お父さんに

体言止めを多用しリズム感を出している

似た私の顔。遺伝子ってすごいなとつくづく思う。

「もういい加減にしなよ。あなたの髪が一本はねていようがいまいが、だあれも気にしてないってば。」

と、後ろから母親の音がする。この朝から元気なおばさんにも、人が気がなる乙女な時代はあったのだろうか。自問することで母に対する気持ちを表示

20

15

10

5

「はいはい、分かっているってば、行ってきまあす。」

と、私は逃げる。髪型がきまった朝はなんて気持ちがいいのだろう。空が青く、高く見え、よい一日になる予感がする。髪に対する思いが現れる 筆者の情景描写

③ コンプレックスがいろいろある私にだって、自分の好きなところ

はある。それは髪の毛だ。きれいなくり色でゆるくウェーブがかかり、一部分だけ明るい茶色の筋が入った髪の毛。先生や友達、初めて会う人にも地毛が聞かれるくらいだ。お父さん譲りのこの髪の毛も毎日手入れして腰まで伸ばした。みんなに長いね、切らないの、と言われても伸ばす理由が私にはあった。一つは、大きな顔の輪郭を隠すため。もう一つは、ヘアドネーションをしようと思ったから

ヘアドネーションを知らない人のために概要を説明

だ。ヘアドネーションとは、火事、事故、病気などで髪の毛を失っ

てしまった子供たちのために髪の毛を集め、ウィッグを作り、その子供たちにプレゼントする活動だ。五年生の頃にその活動を知り、必要な長さである三十センチを目指し、ずっと髪の毛を伸ばしてきた。そして、今年の夏にヘアドネーションのために髪の毛を切ることを私は決めていた。

④ 夏休みのある日、母といつもの美容院へ行った。ふわっと香る

シャンプー、パーマ液のにおい。スタッフは忙しそうに働いていた。

お店を出る頃には新しい自分になっていると思うと、とてもわくわくした。お店の人にはヘアドネーションをしたいということは伝えてあった。

「三十センチとすることはできるけど、この長さだとボブというか、

肩につかない長さになるかなあ。大丈夫かな。」

と、スタッフのお姉さんに言われた。ボブヘアという言葉を知り

比喩で心情のゆれを表現

たとき、私の心は不安定な岩の上に立っているようにぐらぐらと揺れた。自分で測ったときは、もう少し長くなる予定だった。でも、

45

40

35

30

25

なか←

はじめ←

ウィッグを作るために三十センチの髪をとるときは、ちょっと変わるらしい。ボブヘアになったら、私のコンプレックスの顔が隠せなくなる。でも、病気の子どもたちの役に立ちたくてずっと伸ばしてきた。私は、てんびんにかけた。なかなか答えが出せず、数秒が数分のように感じた。見兼ねたお姉さんが、

迷う気持ちを表現

「ヘアドネーションをしてくれようとした気持ちはすごく素敵だけれども、自分が納得しない髪型になったときに心からよかつたって思えるかな。どっちでも大丈夫だよ。」  
ヘアドネーションをしないことをうしろめたく思ふ気持ちを表現

と、声をかけてくれた。私は、下を向き小さな声で、  
「ヘアドネーションはまたにします。顔が小さく見えるように切ってください。」

と言った。お姉さんは笑顔で、

「今回はそうしようか。」

と言ひ、髪を丁寧に切ってくれた。その間、いろいろな話をしたけれど、私の心はこれでよかつたのかなという気持ちでいっぱい、話の内容が入ってこなかつた。腰までであった自慢の髪の毛も一時間で胸より上の長さになり、とても軽くなっていた。母や友達、先生に驚かれながらも、

「似合うよ。」

と言ってもらったが、私の心は反対に、重くなってしまった。私は、もっと詳しくヘアドネーションについて調べた。一つのウィッグを作るのには、三十人分の髪の毛が必要なこと。全て手作業で作ること。今では、ヘアドネーションに協力する人が増えていること。五年生のときに調べて分かつていたことでも忘れてしまっていた。

⑤ 日本では今、百人ほどの子どもたちがウィッグを待っている。その子どもたちは毎日どんな気持ちで鏡を見ているのだろう。私は急に泣

気持ちを端的に表現

70

65

60

55

50

髪の軽さと心の重さと対比している

おわり←

きたくなった。コンプレックスに負け、ヘアドネーションをすることができなかつた。そんなに自分がかわいいのか。五年生のときの私なら迷わず髪を切つただろう。もはやした思いを母にぶつけると、「人目が気になる年頃だよ。でも、今回のこの経験もあなたにとって考えるいいきっかけになったね。」

自分に対するいらだちを表現

と言われた。私が人目を気にする年頃なら、ウィッグを必要とする子はなおさら人目が気になり、心を痛めているのかもしれない。私は、コンプレックスに負け、ヘアドネーションをしなかつたことを後悔していた。軽くなった髪の毛も、少し小さく見える顔もなんだかしっくりこない。ヘアドネーションする、しない、どちらが正し

髪型とヘアドネーションをしなかつたことに違和感があることを表現

かつたのかなんて私には分からない。

⑥ この経験をきっかけに私はいろいろなことに気がついた。コンプレックスは自分が作り上げた思い込みかもしれない。自信がない。自分には誇れるものがない。だから、外見を整えて自信をつけようとしていたのかもしれない。髪が切れなかつたのは、似合っていないとか、顔が大きいよねとか言われなかつた人の目が気になつてい

たから。

⑦ これからは、人からどう見られるかよりも、自分が正しいと思つたこと、よいと思つたことを行動に移したい。そうやって一歩ずつ自分を好きになつていきたい。

⑧ 短くなつてしまつた髪。また、一からのスタートだ。ウィッグを待つ子の笑顔のために今度こそ私は言える。

「ヘアドネーションをします。切ってください。」

『みかわの子』第58号

※下のQRコードを読み取ると、以前に掲載された作文を読むことができます。



95

90

85

80

75

### ■ 主題文を書こう

「主題」とは、「読み手に伝えたい、変化した気持ちや考え」のことです。どんな「題材」を取り上げて、どんな「主題」を書くか、はっきりさせましょう。この題材と主題を一続きの文にしたものが「主題文」です。主題文を書くとき、書きたいことがはっきりします。

(一) 「できなかった自分」の主題文の例を読もう

題材	出来事・ 場面
主題	変化した気 持ち・考え  ・人からどう見られるかよりも、自分が正しいと 思ったことを行動に移す大切さに気づいた。

#### 【主題文】

コンプレックスに負けて、ヘアドネーションができなかったことで、人からどう見られるかよりも、自分が正しいと思ったことを行動に移す大切さに気づいた。

(二) 19 ページで図式化した題材をもとに、主題文を書こう

題材	出来事・ 場面
主題	変化した気 持ち・考え

#### 【主題文】



### ■ 構想表を書こう

主題文が書けたら、構想表を作りましょう。どの出来事や場面を取り上げるのか、どのような順序で書くのか、何を詳しく書くのかなどを書き込みましょう。

○ 「できなかった自分」の構想表を読もう

主題文		
コンプレックスに負けて、ヘアドネーションができなかったことで、人からどう見られるかよりも、自分が正しいと思ったことを行動に移す大切さに気づいた。		
はじめ	なか	おわり
① コンプレックスである自分の顔 ・フランス料理の皿の上と比べた自分の顔。 ② 毎朝の母とのやり取り ・「心渚、何時だと思っているの、早く学校に行きなさい。」 ・髪型が決まった朝はなんて気持ちがいいのだろう。 ③ 髪を伸ばす理由 ・父親譲りの自慢の髪の毛。 ・ヘアドネーションとは。	④ 美容院での葛藤 ・ボブヘアという言葉を聞いた時の不安。 ・美容院でのスタッフのお姉さんとの会話。 ・髪の毛の軽さと心の重さ。 ⑤ コンプレックスに負けた私 ・私は急に泣きたくなった。 ・考えるきっかけになった母の言葉。	⑥ 経験から考えたこと ・コンプレックスは自分が作り上げた思い込みかもしれない。 ⑦ 新たな決意 ・自分が正しいと思ったことを行動に移したい。 ⑧ ウィッグを待つ子の笑顔のために ・「ヘアドネーションをします。切ってください。」
書きたい事柄とその順序		



○構想のヒント

どのような構成にすると、自分の思いをより効果的に表現できるでしょうか。構成の仕方をいくつか見てみましょう。

・時系列にそって書く場合

(例) 状況やそのときの心情がわかる書き方

はじめ	① 母の事故と混乱する私
なか	② 事故によって生活が変わったこと ③ 事故の怖さと健康であることへの感謝 ④ 友達の悩みを聞いて感じたこと ⑤ 母の仕事とその存在の大きさ
おわり	⑥ 母への思い

(注) 番号は、書き進める順序

・時系列を変えて書く場合

(例) 現在の様子から入り、その状況に興味をかきたてる書き方

はじめ	① 弟と将棋をし、負ける僕
なか	② 祖父と将棋をした思い出 ③ 将棋に引き込まれていく弟 ④ 弟の決意 ⑤ 祖父の死
おわり	⑥ 弟と将棋をする僕。弟によって受け継がれた祖父の思い。

現在 ← 過去 ← 現在

・その他、物語の「設定・展開・山場・結末」と同じ四場面構成の手法もあります。

○構成の仕方によって、読み手の印象がどのように変わるか確かめてみましょう。

(一) 「できなかった自分」は22ページの構想表の順序で書かれています。しかし、この構成を変えてみると、読み手の印象はどのように変わるでしょうか。

例えば、次の(ア)の場面を「はじめ」にした場合、それぞれの場面は、どのような順番にするとよいでしょうか。また、その場合、読み手はそれぞれどのような印象を受けるでしょうか。

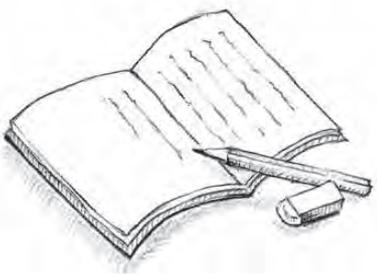
(ア) 美容院に行ったときのスタッフのお姉さんの言葉から

(④場面から)

(イ) 髪の毛を切ったあとの周りの人の言葉から

(④場面から)

○場面を並べる順序によって、読み手の受ける印象が変わることがわかりましたか。次のページで構想表を書くとき、エピソードの順序にもこだわってみましょう。



(二) 23ページの「構想のヒント」を参考に、構想を立てよう

書きたい事柄とその順序

書かれているとよい内容

※付箋紙を貼るのに適した大きさになっています。

○構想表を書く順序

(1) 出来事・場面を整理する

- ・付箋紙を用いて、出来事や場面を項目ごとに書き出す（後で整理するので、重ねて貼ってもかまいません）。
- ・全ての場面がそろったら、時間の流れにそって並べ替える。
- ・詳しく書きたい場面を決める。
- ・書かなくてもよさそうな事柄の付箋紙を外す。

(2) 書く順序を決める

- ・貼られている付箋紙に、時間の流れにそって番号をふる（時間の流れを確認しながら書き進められます）。
- ・書いていく順番に付箋紙を貼り替える（主題文の内容がより効果的に伝わるように順番を考えてみよう）。

※時系列で書く場合

はじめ：出来事の発端

なか：その後の様子

おわり：変化した自分の気持ち

※時系列を変えて書く場合

はじめ：今現在の様子や自分

なか：今の自分になるまでの

出来事

おわり：今の自分の気持ち

(3) 詳しく書くことを決める

- ・付箋紙の近くに、その場面での会話、人物の行動、表情、周りの情景をできるだけ詳しく思い出して書く。

○出来事のはじまりやきつかけ。

○時・場所。

○出来事の場面紹介。

○登場する人物の説明や自分との関係。

○登場する人物の行動や表情、会話と、それらから感じられたり、考えられたりすること。

○自分自身に起こった変化のクライマックスの様子。

※下のQRコードを読み取ると、ワークシートを入手できます。

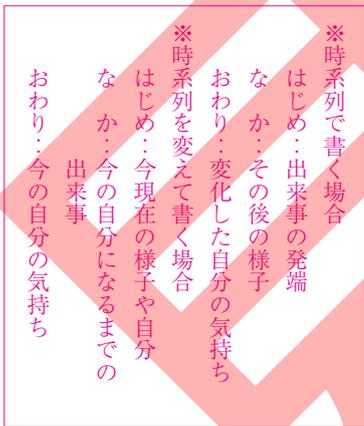
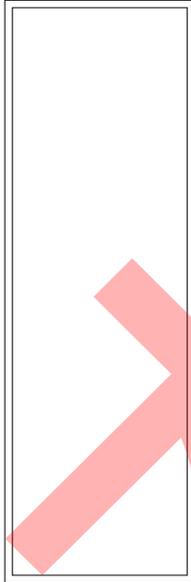


主題文（自分自身に起こった変化のまとめ）

※22ページに書いた主題文をここに書く。

な か

はじめ



おわり

#### 四 作文を書こう

○ 終わりの工夫をしよう

次に挙げたのは『みかわの子』の作品のおわり部分です。参考にしましょう。

「情景描写」で終わる

暑い夏の日が、夕日となって沈みかけていた。

「呼びかけ」で終わる

だから私は笑顔で父に言う。

「お父さん、これからも頑張ってるね。」

「行動」で終わる

父という大きな船に心地よく揺られた私たちは、今日も父に感謝しながら眠りにつく。

#### 五 よりよい作品にしよう

—— 推敲すいこう ——

(一) よりよい作品にするために

よりよい作品にするためには、推敲が必要です。巻頭の「推敲の仕方とポイント」に従って、自分の作品を書き直しましょう。また、題名や名前を書く位置、記号の書き方については、巻頭の「原稿用紙の使い方」を参考にしましょう。

(二) 描写の見直し

次の描写を比べてみましょう。描写の仕方によって読み手の受ける印象がどのように変わるか考えてみましょう。事実を客観的に、あるいは心情を主観的に、あるいは視点から見えたものを順番に、あなたの作文にふさわしいのは、どのような描写でしょうか。

(ア) 今まさに、マラソン大会が始まろうとしていた。

(イ) 僕は一步踏みだし、ゆっくりとマラソン大会のスタートラインに立った。さっきまでの耳ざわりだった雑音はもう聞こえなかった。

(ウ) 時計が九時四十五分を示した。スターターがピストルを持つ右手を静かに空に向けて伸ばしていく。空には雲一つなかった。

#### 六 友達と作品を読み合おう

原稿を友達と交換して読み合ってみましょう。お互いのすばらしい点や、さらによくするための改善点を教え合みましょう。

○ 今後どのように生活や行動をしていくか。  
○ 今の自分の気持ちや考え。





解答・解説

□ アリの群れを見つけた。ドブネズミが走っている。爆風で吹き飛ばされたはずの麦が、いたるところに芽吹き始めていた。長崎に原爆が投下されてから数週間後、生物の調査を始めたのは永井隆博士である。

□ 〈小動物がこんなふうには生息できるのだから、人類の生息はできる〉。希望を見つけたような描写が、『長崎の鐘』の終わりのほうにある。被爆後、体調が悪化するなかで、博士が著述し、いまなお人々に読み継がれる名著である。

□ 調査は、焦土をめぐる〈七十五年生息不可能説〉の真偽を確かめるためであったという。七十五年は草木も生えない。原爆開発に携わった米国の科学者が発端という言説が長崎にも流布していた。

□ ① 生命は失われていなかったと安堵する博士の姿。焦土がもう住めない場所になってしまったのではないかとという恐怖と悲嘆がどれほど現実的であったかもあらわしているだろう。

□ ② 原子野と言われた地はここまで繁栄を取り戻しましたと、心の中で報告しようか。あの恐怖と悲嘆を味わうおそれが、完全に世界から消えたわけではないことも付け加えないといけないだろう。広島に続いて原爆投下から七十五年が長崎に訪れた。きょう、長崎原爆の日。

□ ③ 〈この浦上をして世界最後の原子野たらしめたまえ〉。『長崎の鐘』の結びにある博士の言葉を携えたい。新たな四半世紀の始まりでもあろう。

(「中日新聞」2020年8月9日)

問一 調査の内容は□に書いてあり、結果は、□と□に書いてあります。一番まとまっている□の博士自身の文章から抜き出すとよいでしょう。また、文字数制限もヒントにすることができそうです。

解答 (一) A 原爆 B 長崎(焦土・浦上)

(二) 人類の生息はできる

問二 本文に書いてある博士の姿は傍線①と傍線②です。この文章は、最終的に筆者の伝えたいところにつながります。筆者の意見と事実を読み分けられるとよいでしょう。

解答 イ 博士の恐怖と悲嘆を描くことで、未だに世界中に存在する核兵器への不安を読者に伝えようとしている。

ウ ① 恐怖から安堵する博士を描くことで、ここまでの平和を喜びこれからの平和を願う気持ちを書いている。

問三 条件①は問一の解答になっています。そして、筆者の思いは問二の解答になっています。二つの解答を組み合わせて、条件②の字数に合わせた文章にしましょう。問二にあった博士の姿を書き込むとさらによりよい解答になります。

問一(一) 原爆が投下された長崎で生物が生息できるかの調査を行い、人類が生息できるだろうという結果をまとめた永井隆博士の姿を挙げ、未だ核兵器がある不安と、核兵器のない平和な未来を願う筆者の思いが込められている。

問二ウ (93字)



○伊藤さんは、学校図書館で図書委員の生徒が作った【本の帯】を見て、実際にその本を読んでみました。次はそのときに伊藤さんが見た【本の帯】と伊藤さんが読んだ【本の一部】です。

【あらすじ】

私の愛犬デュークは、グレーの目をしたクリーム色のムク毛の犬だった。たまご料理と、アイスクリームと梨が大好物で、すねた顔はジェームス・ディーンに似ていた。デュークはとてもキスがうまかった。そんな愛犬デュークを老衰で亡くし、悲しみにくれ、涙が止まらない私はアルバイトへ出かけた。電車の中で人目も気にせずしゃくりあげる私にハンサムな少年が声をかけてきて席を譲ってくれた。終点までずっと寄り添っていてくれた。私は少年と喫茶店に入り、季節外れのプールに出かけ、私の好きな美術館をまわり、そしてデュークの好きだった落語を聞きにいった。落語を聞きながら、また悲しみが戻ってきて・・・

【本の一部】

1 だしものは、「大工しらべ」だった。少年は時々、おもしろそうにすぐす笑ったけど、私はけっきょく一度も笑えなかった。それどころか、だんだん心が重くなり、落語が終わって、大通りまで歩いたころには、もうすっかり、悲しみがもどってきていた。

5 デュークはもういない。  
デュークがいなくなりました。  
大通りにはクリスマスソングが流れ、うす青い夕暮れに、ネオンがぼつぼつつきはじめていた。

10 「今年ももう終わるなあ」  
少年が言った。  
「そうね」  
「今までずっと、僕は楽しかったよ」  
「そう。私もよ」  
下をむいたまま私が言うと、少年は私のあごをそっともちあげた。

15 「今までずっと、だよ」  
なつかしい、深い目私を見つめた。そして、少年は私にキスをした。私があんなにおどろいたのは、彼がキスをしたからではなく、彼のキスがあまりにもデュークのキスに似ていたからだ。ぼうぜんとして声もだせずにいる私に、少年が言った。

20 「僕もとても、愛していたよ」  
淋しそうに笑った顔が、ジェームス・ディーンによく似ていた。  
「それだけ言いに来たんだ。じゃあね。元気で。」  
そう言うと、青信号の点滅している横断歩道にすばやくとびだし、少年は駆けていってしまっった。

25 私はそこに立ちつくし、いつまでもクリスマスソングを聴いていた。銀座に、ゆっくりと夜がはじまっていた。

(江國香織「デューク」より)

**クリスマス前の奇跡の物語…!!!**

「デューク」江國香織  
愛犬デュークの死後、「私」の前に現れた一人の少年。  
美しい情景描写が素敵です。

【本の帯】

問題

伊藤さんは、【本の帯】にある「情景描写」に着目して【本の一部】を読み、感じたことや考えたことなどをあとの【読書の記録】に書いていきます。あなたなら【読書の記録】の〈心に残った一文〉と〈感想〉にどのようなことを書きますか。次の条件①から条件③にしたがって書きなさい。

条件① 〈心に残った一文〉は、【本の一部】から、情景を含んだ一文を抜き出して書くこと。

条件② 〈感想〉は、条件①で抜き出した情景について「誰」の「どのような」様子や気持ちを表しているのかを明確にすること。

条件③ そのうえであなたが感じたことや考えたことを具体的に書くこと。

【読書の記録】	書名「デューク」	著者名 江國香織
〈心に残った一文〉		
〈感想〉		

解説①②③の順で書いていくと、条件に合った文章になります。

**解答例**

**【読書の記録】**

書名「デューク」

著者名 江國香織

〈心に残った一文〉 大通りにはクリスマスソングが流れ、うす青い夕暮れに、ネオンがぼつぼつつきはじめていた。

〈感想〉

私のデュークを失った深い悲しみが表れている。

クリスマスソングという軽快な音楽が流れる中での「うす青い夕暮れ」という表現が、よりいっそう私の悲しい気持ちを引き立てていると考えた。

**解説**

① 心に残った一文(情景描写)を抜き出す。

★情景描写とは

登場人物・読者が眺めている光景や景色を表現している文のこと。登場人物の気持ちや様子があらわれている。

光景や景色が分かるものを見つけよう。文章中には三か所ある。

- ・「大通りにはクリスマスソングが流れ、うす青い夕暮れに、ネオンがぼつぼつつきはじめていた。」(7行目)
- ・「そう言うと、青信号の点滅している横断歩道にすばやくとびだし、少年は駆けていってしまった。」(23行目)
- ・「銀座に、ゆつくりと夜がはじまっていた。」(25行目)

② ①で取り上げた情景描写について、**誰の**どのような気持ちや様子を表しているかを書く。

「大通りにはクリスマスソングが流れ、うす青い夕暮れに、ネオンがぼつぼつつきはじめていた。」

例 ・私のデュークを失った深い悲しみを表す

・私のデュークを失った悲しみがまた戻ってきている様子を表す

「青信号の点滅している横断歩道にすばやくとびだし、少年は駆けていってしまった。」

例 ・夢のような時間が終わってしまったことを**私**が悟った様子を表す

例 ・悲しみに暮れていた**私**の気持ちが少しだけ前に向いた様子を表す

・**私**のデュークとの別れを少しづつ受け入れようとする気持ちを表す

「銀座に、ゆつくりと夜がはじまっていた。」

③ ①で取り上げた表現について、自分の感じたこと、考えたことを具体的に書く。情景描写の中で着目した表現にふれて書くことよ。

例 ・「うす青い夕暮れ」という表現がにぎやかな街と対照的で、よりいっそう私の悲しみをきわだたせていると考えた。

・「ぼつぼつ」という表現から、魔法が解けてしまうかのように、終わりが少しづつ近づいてきていることが伝わってきた。

・「青信号の点滅」という表現から、私とデュークの時間が終わってしまう直前であることが想像できた。

・夜が「はじまって」という表現から、切り替えようとする気持ちが想像できた。

・「ゆつくり」という表現から、すぐに受け入れられないけれど、少しずつでも受け入れようとしている私の気持ちが伝わってきた。



新型コロナウイルスの影響で、いつもと違う今年の夏休み。でも、子どもたちが宿題と格闘する光景は同じかもしれません。そもそも何のための宿題なのか、考えたことはありませんか？ 今月の「Dig!」では、身近だけれど、嫌われ者の宿題の目的やあり方について、考えてみます。(北村希)



**明治期から導入**

「三桁の筆算とか、やらないと忘れちゃうから復習しておいてね」。夏休みを控えた先月十七日、名古屋市平和小学校の四年生の教室で、水谷直文教諭が宿題を配った。

「余裕じゃない?」「終わらなかつたらどうすればいいの?」と子どもたち。四十四ページにわたる問題集と読書感想文に、自由研究。計算と漢字ドリルの提出は自由。休みは例年より約二週間短いが、宿題の量はほとんど同じだ。

学校から解放された子どもたちが向き合う宿題。その歴史は明治時代にさかのぼる。愛知教育大の釜田史准教授(日本教育史)によると、一八八一年に夏休みが導入された際、学習リズムを崩さないようにと教員が課題を出したのが始まりとされる。

現在のようないく形式で課されるようになったのは、紙や鉛筆が普及した一九二〇年代。進学先の高校や大学が次々に創設された時期で、親も子の学習内容の定着に宿題を求め、浸透したという。

そんな親の意識は現在も変わらないようだ。親子向けの情報サイトを運営する「アクトインデイ」の調査では、宿題が必要と答えた保護者は85%。主な理由は「勉強する習慣がなくなる」「習ったことを忘れてしまう」だった。

**競争激化で増加**

一方、「ベネッセ教育総合研究所」の調査によると、小中学生が宿題に費やす時間も、教員が課す量も、年々増えている。釜田准教授は「ゆとり教育が終わわり教科書が厚くなった上、全国学力テストや国際学力調査も始まり、国や県の順位争いが激化した。教員も課題を増やさざるをえなくなった」と分析。宿題の目的が「順位を上げるため」にすり替わってしまった面があるという。

東京都千代田区麹町中学校の校長時代に宿題の廃止を決めた工藤勇一さんは「宿題は子の自主性を奪う」と話す。通知表を付けるために出す教員と、「評価が悪くなる」「先生や親に怒られるから」とこなすだけの子どもが増えていると指摘。「提出が目的になり、子どもの身になっていない」と危機感を抱く。

最近では、増え続ける宿題が受験勉強などの妨げになるとの声に、有料で宿題を代行するビジネスも生まれている。「宿題代行屋Q」(沖縄県)によると、依頼が多い夏は約二百件の注文がある。

**「やらんでいい」「訓練」…著名人も発言**

宿題をめぐる著名人の発言も目立つ。将棋の藤井聡太棋聖(18)は中学3年の時、「授業をきちっと聞いているのに、なぜ宿題をやる必要があるのか」と宿題を提出しない時期があった。担任と学年主任が「宿題は授業の一環で、授業を補完するから必要なこと」と説明する

と、納得して提出するようになったという。あるサッカー選手(34)は5月、ツイッターで「学校の宿題は嫌ならやらんでいいと思う。あのやってない奴があかんみたいな空気が辛すぎる」と投稿。1万3000件の「いいね」が付いた一方で、「決め付けるのは無責任」などと議論を呼んだ。元プロ野球選手(46)は「大人になるとやりたくないことをやらなさいといけなくなる。宿題はその訓練」と話している。

著名人の間でも意見が分かれる宿題。「何のため」を明確にすることが、宿題のあり方、取り組み方を考える出発点になりそうだ。

〈中日新聞Web〉2020年8月3日

**問題**

宿題について、「必要」という人と、「不必要」という人がいます。あなたはどちらの立場ですか。次の条件にしたがって書きなさい。

- 条件①** 文字数は、二〇〇字以上、三〇〇字以下とすること。
- 条件②** 四段落構成にすること。
- 条件③** 段落の内容は、次のようにすること。
- (1) 第一段落 自分の立場を明らかにする。
  - (2) 第二段落 「宿題は、やはり必要だと考える。」
  - (3) 第三段落 新聞記事の言葉を引用して考えを書く。
  - (4) 第四段落 短く結論を示す。
- (例)「〃〃のため、宿題は、やはり必要である。」



令和6年度版 **表現の友** 2年

編集 「表現の友」編集委員会  
三河教育研究会

刊行 公益財団法人愛知教育文化振興会  
〒444-0868 岡崎市明大寺町字馬場東170番地1  
電話〔0564〕51-4819

印刷 株式会社 岡田印刷

表紙 豊橋 枝松 裕子先生

安城 齋藤みゆき先生

さし絵 豊川 永井 典代先生

豊橋 田中 千晶先生

※無断で複写・複製することを禁じます。



『グランド・ジャット島の日曜日の午後』 ジョルジュ・スーラ

関連ページ：P7「-魅力を効果的に伝えよう-鑑賞文を書く」

組
番
氏名